



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名 萬世電機株式会社

上場取引所 大

コード番号 7565 URL <http://www.mansei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 占部 正浩

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 村山 憲司

TEL 06-6454-8211

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,353	9.9	49	—	49	—	△6	—
24年3月期第1四半期	3,960	△10.0	△36	—	△37	—	△90	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △39百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △105百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.48	—
24年3月期第1四半期	△19.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	14,156	7,156	50.6
24年3月期	15,572	7,228	46.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 7,156百万円 24年3月期 7,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において3月31日及び9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では、平成25年3月期の配当予想額は未定であります。詳細は、後述の「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	△3.7	200	42.4	200	53.1	100	69.3	21.80
通期	21,000	0.7	420	2.5	420	4.5	210	7.3	45.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	4,600,000 株	24年3月期	4,600,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	13,703 株	24年3月期	13,703 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	4,586,297 株	24年3月期1Q	4,586,297 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2.平成25年3月期の配当予想については、現時点で未定のため開示しておりません。配当予想を決定しましたら速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災からの復興需要などへの期待感が見られる一方で、一時沈静化したかに見えた欧州債務危機の再燃や、中国など新興国経済成長の減速、円高への再傾斜等により景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの関連する業界につきましては、国内設備投資は一部回復が見られ明るい兆しはあるものの、半導体需要の大幅な減少などがあり依然厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓、取扱商材の拡大に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高43億53百万円(前年同期比9.9%増)、営業利益49百万円(前年同期は営業損失36百万円)、経常利益49百万円(前年同期は経常損失37百万円)、四半期純損失6百万円(前年同期は四半期純損失90百万円)となりました。

各セグメントの状況は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

	前年同期	当期	増減金額	前年同期比
電気機器・産業用システム	2,173	2,300	126	5.8% 増
電子デバイス・情報通信機器	1,190	1,104	△85	7.2% 減
設備機器	596	948	352	59.1% 増
合計	3,960	4,353	393	9.9% 増

電気機器・産業用システムにつきましては、製造業を中心にFA機器の更新需要が伸長し、また配電制御機器が堅調に推移しており、部門全体では前年同期比5.8%の増収となりました。

電子デバイス・情報通信機器につきましては、パソコン等の情報化投資が回復傾向で推移しましたが、パワー半導体や電源機器向け基板実装が低調に推移し、部門全体では前年同期比7.2%の減収となりました。

設備機器につきましては、堅調な省エネ・リニューアル需要を背景に、業務用空調機や冷凍機などの冷熱機器及び関連工事が伸長し、部門全体では前年同期比59.1%の増収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は141億56百万円(前連結会計年度末比14億16百万円減)となりました。これは主に現金及び預金が2億53百万円、受取手形及び売掛金が10億57百万円減少したことによるものです。

負債合計は69億99百万円(同比13億45百万円減)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が11億54百万円、未払法人税等が1億10百万円減少したことによるものです。

純資産合計は71億56百万円(同比71百万円減)となりました。これは主に利益剰余金が38百万円、その他有価証券評価差額金が31百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年5月10日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,909,745	3,655,900
受取手形及び売掛金	8,755,381	7,697,868
商品	562,727	627,622
繰延税金資産	92,328	85,723
未収入金	454,522	355,701
その他	18,036	37,522
貸倒引当金	△15,760	△11,548
流動資産合計	13,776,982	12,448,790
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	140,021	137,407
土地	165,074	165,074
その他（純額）	8,366	9,177
有形固定資産合計	313,462	311,658
無形固定資産	37,774	36,433
投資その他の資産		
投資有価証券	981,536	902,343
繰延税金資産	96,061	91,849
その他	394,035	392,654
貸倒引当金	△27,359	△27,359
投資その他の資産合計	1,444,273	1,359,488
固定資産合計	1,795,510	1,707,580
資産合計	15,572,492	14,156,370

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,048,576	5,894,436
短期借入金	351,546	358,146
未払法人税等	115,859	5,542
賞与引当金	158,009	68,897
役員賞与引当金	24,000	5,501
その他	244,086	266,031
流動負債合計	7,942,077	6,598,556
固定負債		
退職給付引当金	151,573	151,733
役員退職慰労引当金	189,900	188,050
その他	60,936	61,131
固定負債合計	402,409	400,914
負債合計	8,344,487	6,999,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005,000	1,005,000
資本剰余金	838,560	838,560
利益剰余金	5,387,161	5,348,292
自己株式	△7,867	△7,867
株主資本合計	7,222,854	7,183,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,117	△10,066
為替換算調整勘定	△15,966	△17,019
その他の包括利益累計額合計	5,151	△27,085
純資産合計	7,228,005	7,156,898
負債純資産合計	15,572,492	14,156,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	3,960,185	4,353,776
売上原価	3,468,792	3,787,680
売上総利益	491,393	566,095
販売費及び一般管理費	527,775	516,210
営業利益又は営業損失(△)	△36,382	49,885
営業外収益		
受取利息	2,080	1,403
受取配当金	4,161	3,858
その他	2,072	2,015
営業外収益合計	8,314	7,277
営業外費用		
支払利息	762	840
売上割引	2,786	3,507
為替差損	1,463	1,121
投資事業組合運用損	—	1,488
開業費	3,881	—
その他	368	382
営業外費用合計	9,263	7,339
経常利益又は経常損失(△)	△37,330	49,823
特別利益		
投資有価証券売却益	8,206	—
特別利益合計	8,206	—
特別損失		
固定資産除却損	29	0
投資有価証券評価損	—	49,287
投資有価証券売却損	265	—
特別損失合計	294	49,287
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△29,419	536
法人税、住民税及び事業税	2,991	1,200
法人税等調整額	58,373	6,101
法人税等合計	61,365	7,301
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△90,784	△6,765
四半期純損失(△)	△90,784	△6,765

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△90,784	△6,765
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,322	△31,183
為替換算調整勘定	△857	△1,052
その他の包括利益合計	△15,179	△32,236
四半期包括利益	△105,964	△39,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△105,964	△39,002
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

① 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う商品・サービスを基礎として包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しているため、その種類・性質の類似性を考慮して、「電気機器・産業用システム」、「電子デバイス・情報通信機器」、及び「設備機器」の3つを報告セグメントとしております。

② 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・産業 用システム	電子デバイス・ 情報通信機器	設備機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,173	1,190	596	3,960	—	3,960
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,173	1,190	596	3,960	—	3,960
セグメント利益(営業利益)	17	△14	△26	△24	△12	△36

(注)セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・産業 用システム	電子デバイス・ 情報通信機器	設備機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,300	1,104	948	4,353	—	4,353
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,300	1,104	948	4,353	—	4,353
セグメント利益(営業利益)	55	△3	3	55	△5	49

(注)セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。